

## 小さな幸せ

いつも 喜んでいなさい。  
絶えず 祈りなさい。  
すべてのことにおいて 感謝しなさい。  
これが、キリスト・イエスにあって、  
神が あなた方に 望んでおられることです。

(テサロニケ人への手紙第一 5章16～18節)

コロナウイルス感染拡大の 大変な状況の中ですが、  
その後、お変わりございませんか？

- 何人かの方からは、親しい方が亡くなられたとの、お葉書をいただいています。  
慎んで、哀悼の意を表したいと思います。  
私たち夫婦にも、親族や 信仰の友との 別れの時がありました。
- 多くの方々から、クリスマスカードや 年賀状をいただき、ありがとうございます。  
一枚一枚 うれしく拝見させていただきながら、それぞれ ご活躍の様子や 近況を知ることが出来、感謝いたします。
- 今年の初日の出は、どうだったでしょうか？  
私は、毎年、初日の出は、高槻城跡公園にある「高山右近像」の所で迎えています。  
朝6時に起きて、6時半に家を 自転車で出発。  
夜明け前の西の空に、月（十七日月）が こうこうと輝いていました。  
気温は低いですが、雲一つなく・風もない 快晴です。  
「高山右近像」の前の池の水が、何と、全面 こおっていましたよ。  
  
7時15分、2021年の初日が姿をあらわしました。  
初日をしっかり受けて、右近像も うれしそうでした。  
右近さんも祈られた、当時の言葉で、[パアテル ノステル・主の祈り] を祈りました。  
今年も・今年こそ、コロナ禍も終息して、よき一年となりますように。

● 家に帰って、おいしくお雑煮をいただいて、11時からもたれる、阿武山福音自由教会の「元旦礼拝」に、夫婦で出かけて行きました。

礼拝メッセージは、旧約聖書の「エレミヤ書」29章11節の みことばから、「平安と希望の計画」と題して、松田悦子牧師が語って下さいました。

● 毎年1月3日に、恒例の、久保田家 [新年食事会] を持ってきましたが、今年、コロナ禍ということもあって、共に集まることはなしにして、その代わりにわが家の庭に集まって、しばしの間、近況報告と、孫たちにお年玉を手渡す時を持ちました。妻が、各家庭に、みんなが好物の「豚の角煮」を準備してくれました。

● 昨年は、コロナ禍中であって、教会生活も・「高山右近研究会」も・「富田識字教室」も・・・ 関係している働きが、大きく影響を受けてしまいましたが、そのような中で、今出来ること・今しか出来ないことを模索しながら、別の意味で、多くの恵みをいただいた年となりました。

ラジオ放送「福音の光」(ABCラジオ)で、2回にわたって、クリシタンについて語らせていただいたことは、恵みでした。

8月15日(土) 「8月15日という特別な日」

10月17日(土) 「クリシタン・細川ガラシャ」

今年も、5月に2回、今度は、高山右近について語らせていただこうと思っています。

● ホームページ「高山右近研究室・久保田へようこそ」や「高山右近研究室のブログ」も、多くの方がご覧いただいているようで、感謝です。

高山右近さんや 細川ガラシャさんや クリシタン達を通じて、インターネットによって、出会いがあり・ネットワークが広がり・つながりが強められ・研究が深められていくことは、貴重な体験であり、感謝しています。

これらの内容をもとにして、今年、電子書籍「クリシタン史からのメッセージ」を出していただくことになっていて、楽しみにしております。

新しい年・2021年は、どのような一年になるのでしょうか？

今年、私たち夫婦は共に 80歳になります。

最近とみに、弱さを覚えていることは確かですが、

いつも喜び・絶えず祈り・すべてのことに感謝しながら、  
神と人を愛し・仕えさせていただきたいと思います。

本年も、よろしく申し上げます。

神さまの祝福が 豊かにありますように。 God bless you , God bless us !

主の年 (A.D.) 2021 年 1 月

久保田 典彦  
忠子

※ 最近、すばらしい歌と 出会わせていただきました！

### 小さな幸せ

詩・曲 谷本智子

小さな小さな幸せは  
小さな小さな喜びから  
いつだってどこだって見つかるよ  
小さな喜び  
神さまが教えてくれた  
いつも喜んでいなさいと  
小さな幸せは  
ほんとは大きな幸せ

小さな小さな幸せは  
いつでもいつでも感謝から  
どんなことが起ころうと  
忘れないで感謝  
神さまが教えてくれた  
心あたたまる方法  
小さな幸せは  
ほんとは大きな幸せ

※ どんなメロディーかは、You Tube でお聞きになってみてください。